

# 県大会V!全国8強!関東V締め

# B.NEXT創設1周年目で歓喜



令和6年 9月8日

埼玉県大宮公園野球場

リルズ	岡山・ラガイ	X.B.T	N.E	△1回戦	△2回戦	△3回戦
5-4	△準々決勝	X.B.T	NE	4-1	静岡イニシアス	ジエヌエス

全国大会では、投手陣は  
がままで勝つか  
いたり、3試合で43得点を取  
たり出でて全国切符をつか  
んだ。

朝霞市の女子学童野球チームB、「NEXT」が快挙を成し遂げた。今  
年1月にチームを結成したばかりだが、6月の県大会で優勝。埼玉代表として出場した「NPBガールズドーナメント2024全日本女子学童軟式野球大会」(7月1日・石川)でベスト8まで勝ち上がった。さらに関東近県のチームで行われた「Ene One Cup」(9月7日・8日・県営大宮球場)で優勝を飾った。

朝霞市初の女子学童野球チームB、「NEXT」が結成されたのが今年1月。「少しずつ成長していく」と打合せながら、年野球の各チームで女子野球が自さまくなつてお

り上げよう」という機運が高まつた。(渡辺直貴代表、市、三郷町の女子選手12人が集まつた)。

初の公式戦となつた6月の全国予選では「結成して半年。細かい野球をしてもしようがないので、打つて勝つ野球で挑んだ」と須田義博監督(58)という言葉通り、3試合で43得点を取つたき出して全国切符をつかんだ。

全国大会では、投手陣は

がままで勝つか

いたり、3試合で43得点を取

つたき出して全国切符をつかんだ。

全国大会では、投手陣は

がまでも勝つとは思わないが、たまごが勝つたびに自信を持つて、元気で全力で頑張ることができた。9月の関東大会(9月7日)の経験を生かして頑張り立った。

吉井咲良投手(6年)

「関東でも優勝できて良かった。配球など勉強になつた」

橋本千絆捕手(5年)

「最後はミスで負けたので悔いがある。打撃では練習の成果を出せた」

上久保友内野手(5年)

「攻守でいいプレーができた」

片井海音内野手(5年)

「もうといっぱい練習し

砂永夏外野手(5年)

「今回まあ試合に出で

いないので、来年は自分が

悔いがある。打撃では練習

の成果を出せた」

上久保友内野手(5年)

「攻守でいいプレーがで

きた。来年はチームを引つ

張って全国優勝」

（須田監督）

（須田